

## 政策評価調書(28年度実績)

政策名	変化に対応し挑戦と努力が報われる農林水産業の実現	政策コード	Ⅱ-1	関係部局名	農林水産部
-----	--------------------------	-------	-----	-------	-------

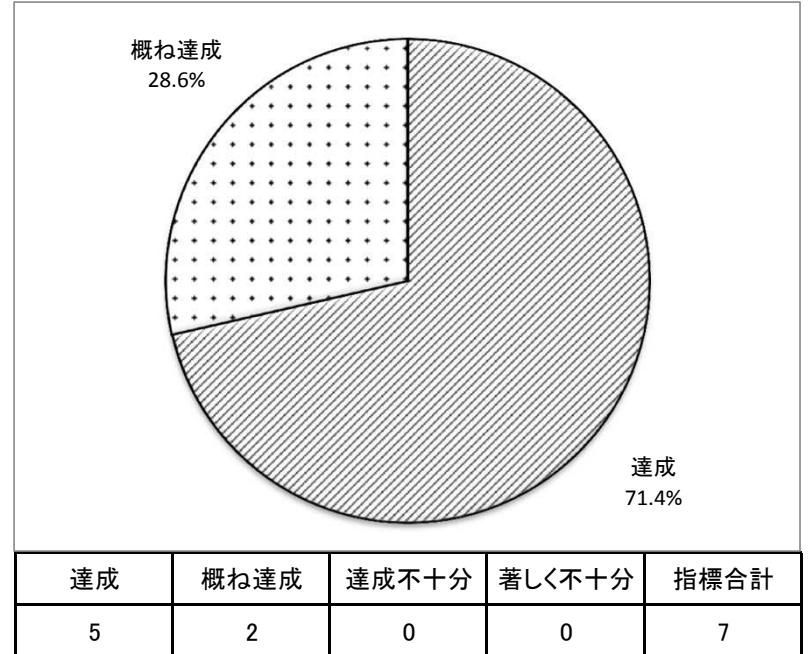
### 【Ⅰ. 政策の概要】

農林水産業の成長産業化に向け、規模拡大や協業化による先駆的な経営体の育成や就農学校の整備などによる新たな担い手の確保・育成、戦略的な輸出の拡大、食品産業と連携した加工・業務用向けの産地づくりなどにより構造改革をさらに進め、生産者の挑戦と努力が報われる農林水産業を実現する。

### 【Ⅲ. 政策を構成する施策の評価結果】

	施策名	指標評価	総合評価
1	構造改革の更なる加速	達成	A
2	マーケットインの商品(もの)づくりの加速	達成	A
3	経営マインドを持った力強い担い手の確保・育成	達成	A
4	元気で豊かな農山漁村の継承	達成	A

### 【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



### 【Ⅴ. 政策を取り巻く社会経済情勢・今後の動向】

経済のグローバル化の進展や、人口減少の本格化による国内市場の縮小、ライフスタイルの変化による消費者ニーズの多様化など、農林水産業を取り巻く情勢は大きく変化している。加えて、農業ではH30年から米の生産調整が廃止されることから、米価のさらなる不安定化が懸念されるとともに、林業では主伐・再造林の施業への転換、水産業では新たな養殖魚種の販路拡大が急務となっている。

こうした中で、挑戦と努力が報われる農林水産業を実現するためには、低コスト・高付加価値の水田農業の確立や、畑地化による水田農業からの転換により米政策の見直しに対応するとともに、マーケットインの商品づくり、先駆的な経営体の育成、輸出の拡大、農商工連携による付加価値の向上などの構造改革をさらに加速していく必要がある。

また、地方創生や農林水産業の多面的機能の維持・保全の面からも、元気で豊かな農山漁村の継承の仕組みづくりに積極的に取り組む必要がある。

### 【Ⅳ. 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
該当なし	—